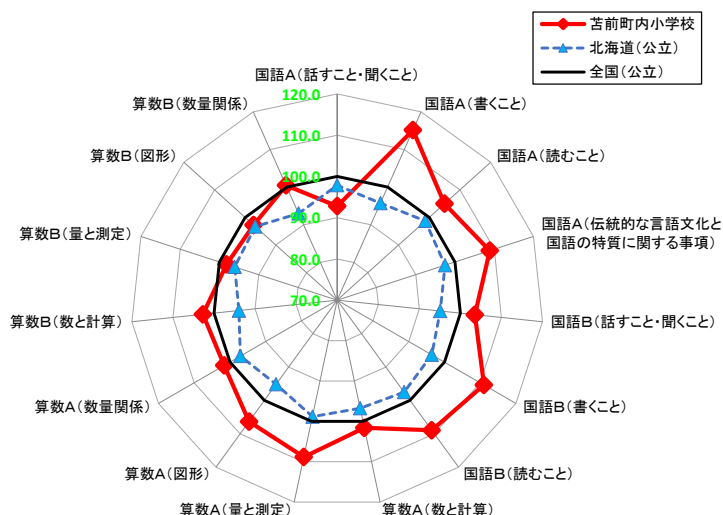


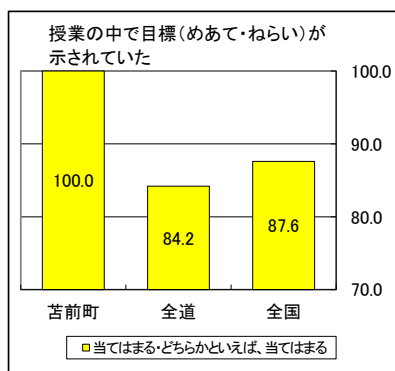
■ 苫前町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:2、児童数:34名)

【教科全体の状況】

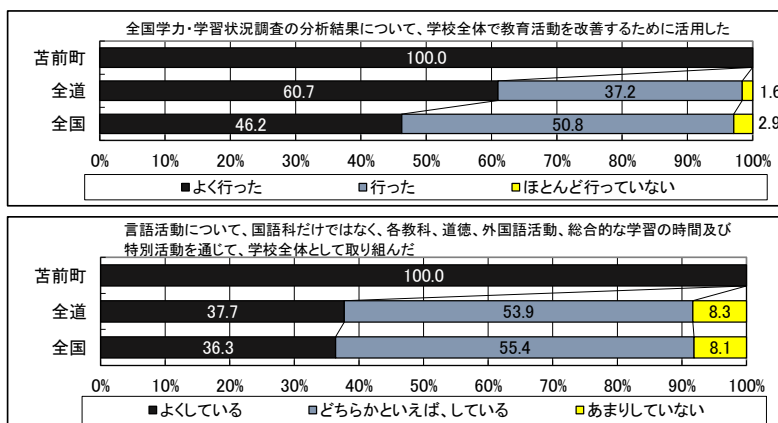
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「書くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、Bでは、すべての領域で、全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、すべての領域で全国を上回っている。算数Bでは、「数と計算」「数量関係」で全国を、「量と測定」「図形」で、全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ すべての学校で、全国学力・学習状況調査の分析結果を踏まえて、学校全体で教育活動を改善したことにより、すべての児童が授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていると捉えているなど、学力の向上につながったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていた」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ すべての学校で、国語科だけではなく、各教科及び領域等を通じて、学校全体で言語活動に取り組んだことにより、国語Bと算数Aではすべての領域で全国を上回る成果を上げることにつながったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「全国学力・学習状況調査の分析結果について、学校全体で教育活動を改善するために活用した」「言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体で取り組んだ」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	

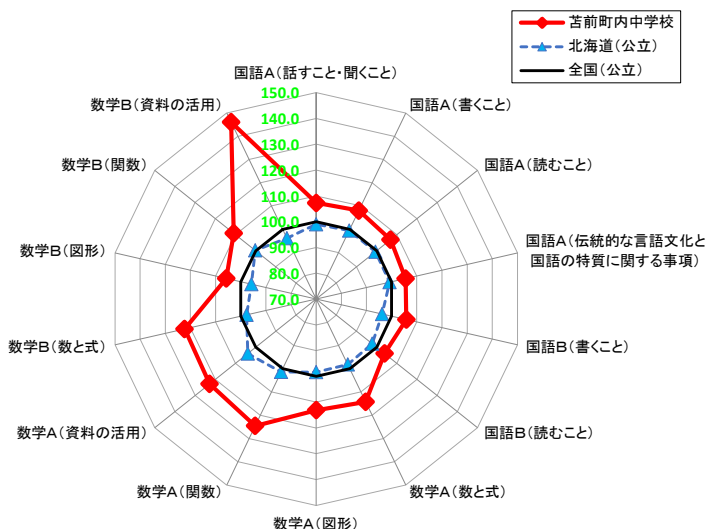
【苫前町の学力向上策】

- ◎ 各学校と連携した、町における全国学力・学習状況調査の結果分析に基づく、改善方策の策定
- ◎ 町独自の「学校教育支援員」の配置
- ◎ T・Tによる指導や習熟度別指導など、個に応じたきめ細かな学習指導の充実
- ◎ 児童生徒の学力向上や家庭学習の定着に向けた「子ども朝活事業」の実施

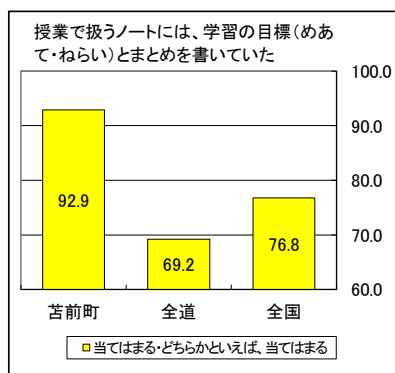
■ 苫前町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:2、生徒数:27名)

【教科全体の状況】

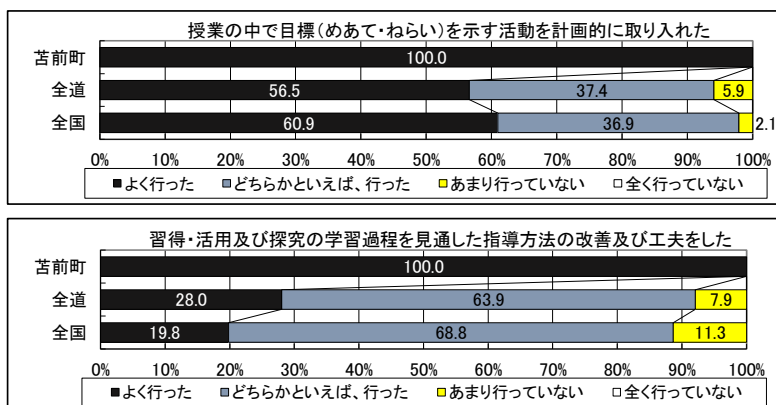
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語A・Bでは、すべての領域で、全国を上回っている。 ○ 数学Aでは、「数と式」「図形」で、全国を、「関数」「資料の活用」で、全国及び全道を上回っている。数学Bでは、「数と式」「図形」「資料の活用」で全国を、「関数」で、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ すべての学校で、授業の中で目標(めあて・ねらい)を生徒に示す活動の充実を図ったことにより、学習の目標やまとめをノートに書く生徒が増え、国語・数学ともにすべての領域で全国及び全道を上回るなど、学力の向上につながったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていた」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ すべての学校で、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の工夫及び改善を行ったことにより、国語・数学ともにすべての領域で全国及び全道を上回るにつながったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「授業の中で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れた」と回答した学校の割合が、全国を上回っている。 ○ 「習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をした」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	

【苫前町の学力向上策】

- ◎ 各学校と連携した、町における全国学力・学習状況調査の結果分析に基づく、改善方策の策定
- ◎ 町独自の「学校教育支援員」の配置
- ◎ T・Tによる指導や習熟度別指導など、個に応じたきめ細かな学習指導の充実
- ◎ 児童生徒の学力向上や家庭学習の定着に向けた「子ども朝活事業」の実施